

東京都こども基本条例の普及啓発に 向けた子供との対話

東京都こども基本条例の普及啓発に向けた子供との対話

\\ 子供たち自身が主体的に関わって作成した普及啓発コンテンツ //

条例ハンドブック

◆ 条例ハンドブックの制作概要



編集・検討委員会（大人の会議）

有識者



- ・子供の意見を尊重して内容整理
- ・俯瞰的に反映内容を確認

- ✓ 小中高生31人の子供たちが、「こども編集者」として活動
- ✓ 子供が企画立案段階から参画し、大人は子供の成長・発達段階に応じた自主的な活動をサポート

こども編集会議（子供の会議）

子供



構成、デザインのアイデア出しと内容の作成

助言・反映



意見

年齢・発達段階に応じた4種類のハンドブック



小学校
1～3年生向け



小学校
4～6年生向け



中高生向け



大人向け

多言語対応



英語・中国語・韓国語

アニメ動画



30秒版／6秒版

東京都こども基本条例の普及啓発に向けた子供との対話

＼ 子供たち自身が主体的に関わって作成した普及啓発コンテンツ /

条例ハンドブック

◆ 条例ハンドブックの制作過程（小学校 1～3 年生向け）

デザインの検討

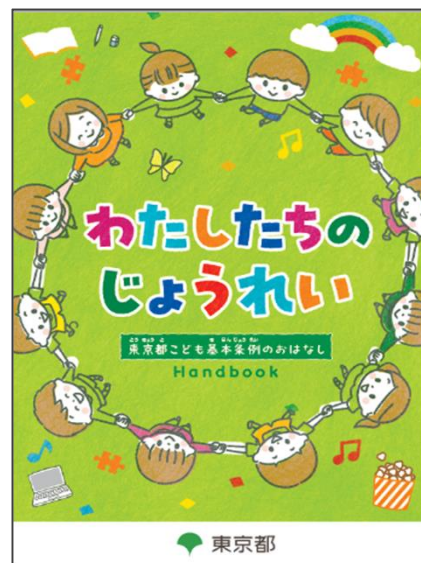
子供の意見

- ・みんなが手をつないで円になっている絵とか、みんなが仲良く仲間みたいな絵がいい
- ・虹を描いてみんなで手をつないでいる絵
- ・子供のイラスト、公園の絵
- ・様子がわかりやすい大きな絵
- ・色鉛筆はぬくもりがあってキレイでいい
- ・手書きの絵
- ・安心する色がいい、明るい色

- ・周りの背景（虹、音符、お花）を付け足してほしい
- ・日本語と英語で書いたらいいと思う
- ・1人1人好きなことがあるから、好きなことに使うものを何か描いたほうがいい
- ・色鉛筆で描かれた表紙は雰囲気がいい感じ。温かい。明るい
- ・虹が描かれているとにぎやかな感じがする
- ・自分の書いた絵を入れたい

- ・外国の子を入れた方がいい
- ・虹や音符で明るい気持ちになる
- ・英語のHandbookの文字はあった方が良く

ハンドブックの変遷



子供たちが主体的に関わって作成した普及啓発コンテンツ

条例ハンドブック

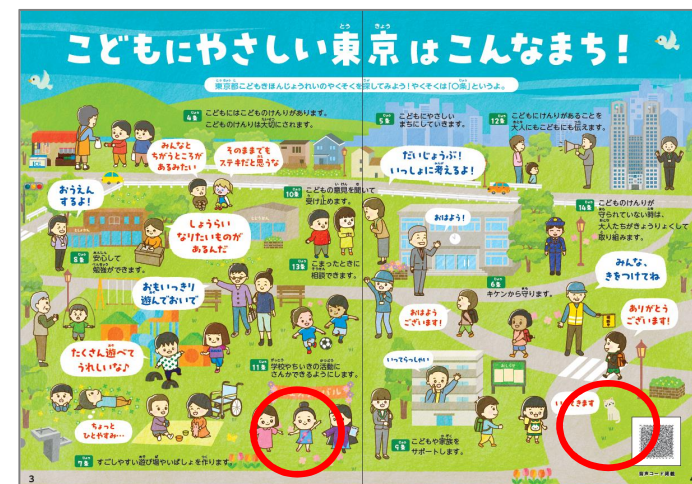
◆ 条例ハンドブックの制作過程（小学校1～3年生向け）

デザインの検討

子供たちの絵を基にアバターを作成



表紙やページ内へ掲載



東京都こども基本条例の普及啓発に向けた子供との対話

\\ 子供たち自身が主体的に関わって作成した普及啓発コンテンツ //

条例ハンドブック

◆ 条例ハンドブックの制作過程（小学校4～6年生向け）

内容の検討

子供たちが
日常の悩みについて議論

議論の中で出た悩みを
ダイレクトに反映

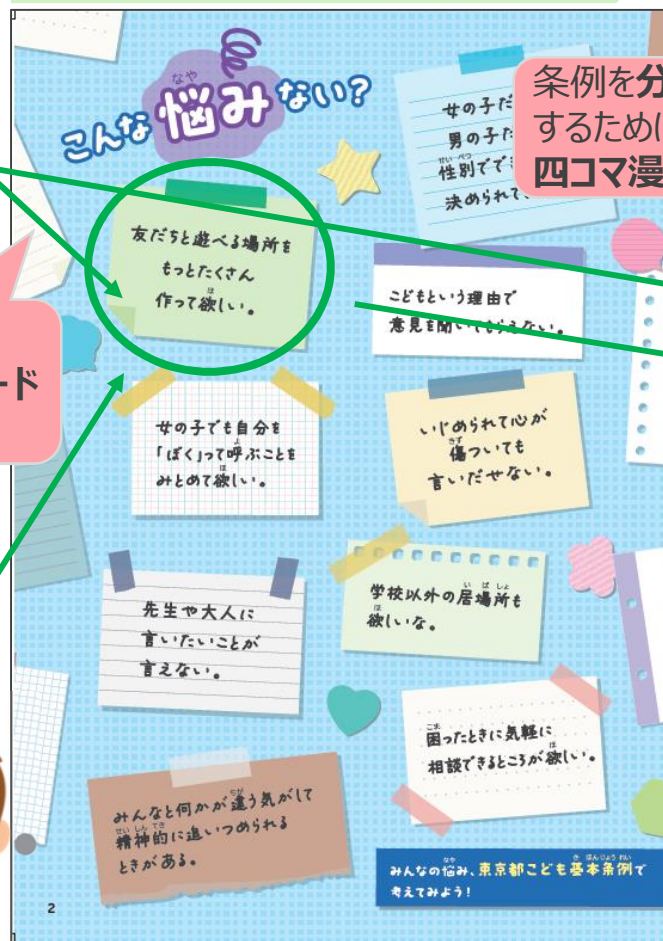
悩みの解決のきっかけを考える内容
にも子供たちのエピソードを反映

公園でボール遊びが禁止になっちゃって、
今までドッジボールとかしてたのに、
できなくなった



子供の
悩みのエピソード
を反映

遊具がたくさんある
楽しい公園を作ってほしい



条例を分かりやすく説明
するために、子供たちが
四コマ漫画を提案

子供の経験に基づき、
漫画のエピソードを作成



子供たち自身が主体的に関わって作成した普及啓発コンテンツ

条例ハンドブック

◆ 条例ハンドブックの制作過程（小学校4～6年生向け）

デザインの検討

クイズ

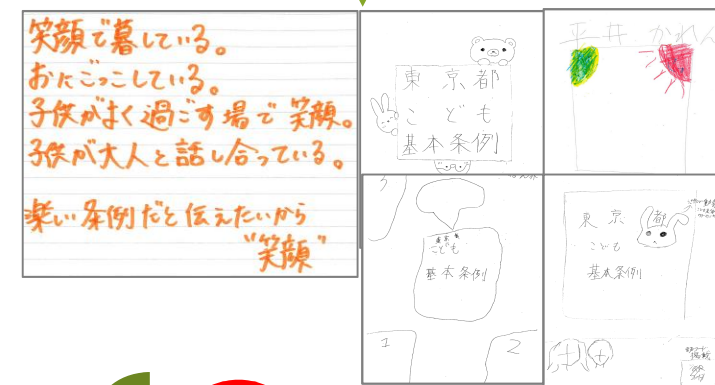
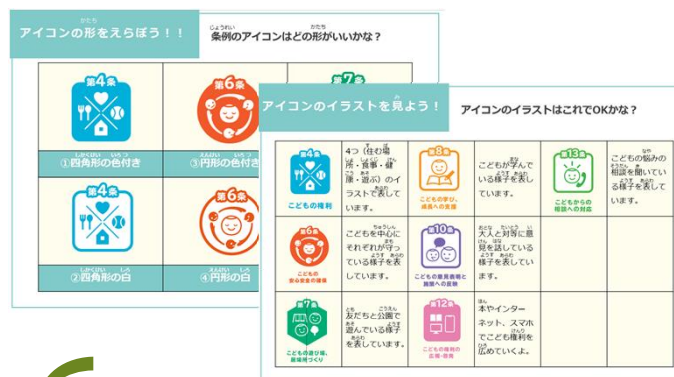
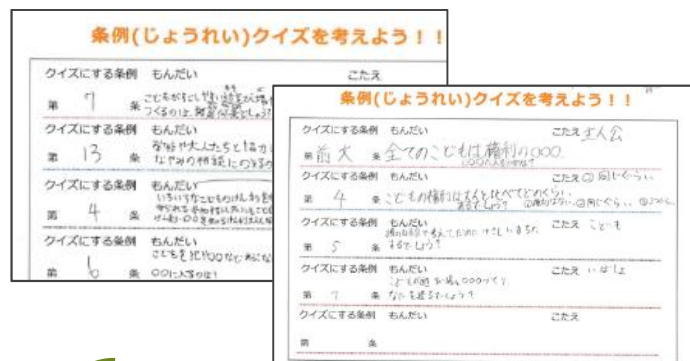
クイズは子供たちが作成
子供たちが考えたクイズの中から、子供たちがより関心のある内容を抜粋し掲載

アイコン

アイコンは子供たちが選択
子供たちが大切だと思う条文を検討し、アイコンで表現

表紙

「子供たちの意見」と「子供たちの絵」をイラストレーターが組み合わせて作成



東京都こども基本条例の普及啓発に向けた子供との対話

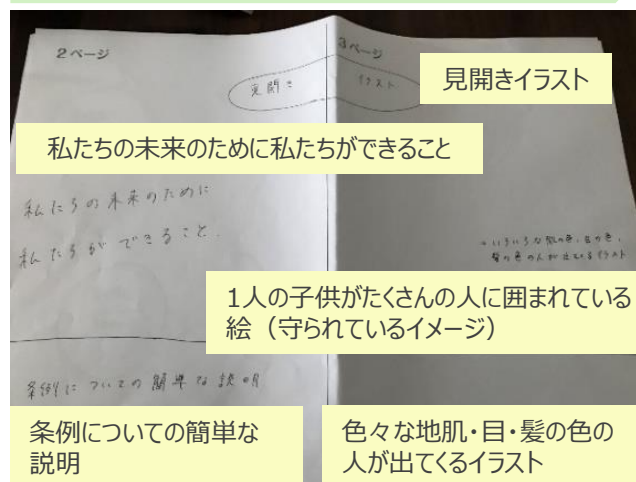
子供たちが主体的に関わって作成した普及啓発コンテンツ

条例ハンドブック

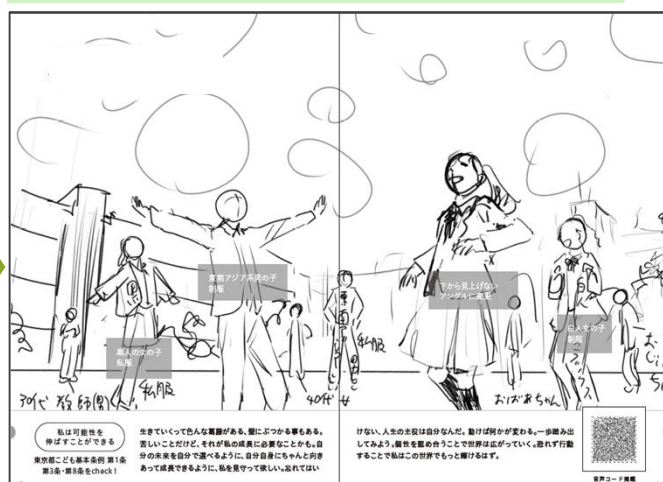
◆ 条例ハンドブックの制作過程（中高生向け）

ラフスケッチ作成

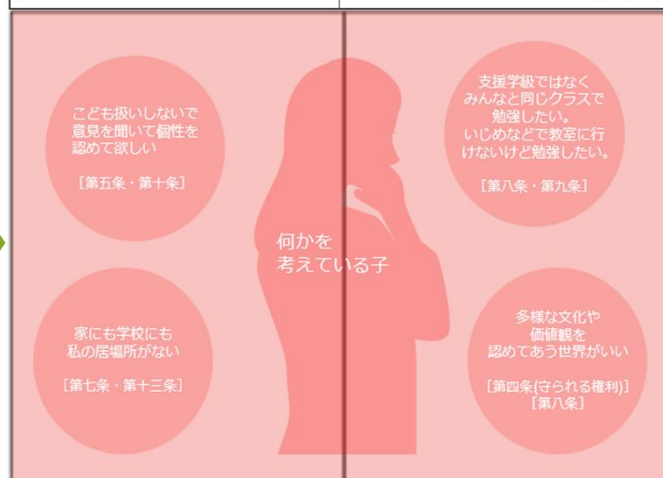
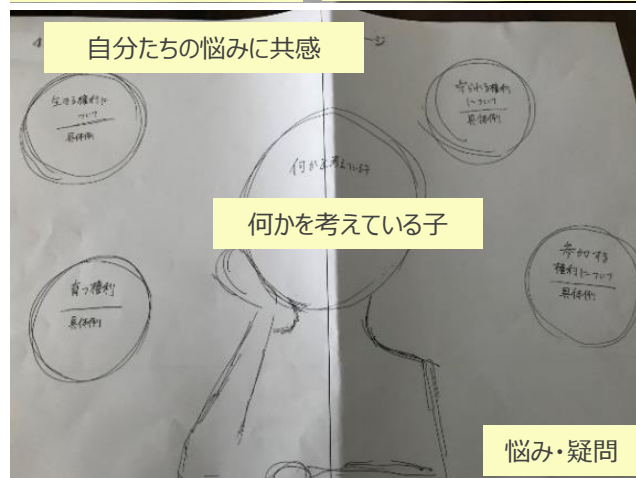
子供たちが
真っ白の紙にラフスケッチ



イラストレーターが
ラフスケッチを基にデザイン



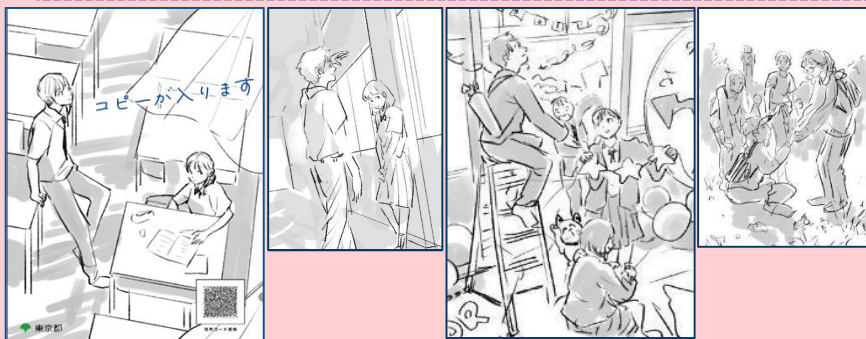
完成



◆ 条例ハンドブックの制作過程（中高生向け）

子供たちの意見を基に作成 ➡ 投票で決定

子供の意見：
未来を見てる感じがいい、夕焼けのイメージ、エモい感じ



絵

キャッチ

文

構成

子供たちが提案

子供の意見：
 • 新しい遊び場を探そうと思うと**今の遊び場はどれも有料**
 • 有料の遊び場は**カラオケ、ファミレス**という感じ
 • **公園は小さい子供たちがいるため気を遣うので遠慮してしまう**



私たちが集まっていると、邪魔に見られている気がする。公園も集まりにくいし、図書館の座席なども争奪戦だ。カラオケやファミレスもあるけど、**居場所**は買わないといけないの？友達と自由に話したり**1人で過ごせる場所がない**ってかなり窮屈。居場所も私の成長に必要なものだから。

子供たちが提案 ➡ 話し合い・投票で決定

子供の意見：
子供も社会の一員として1人1人がちゃんと自分の意志を持って、何かを発言していく、意見を述べる場が大事➡私の「声」で変えられることがある

子供の意見：
 • 子供のこれからの未来を作っていくから「未来を作っていく」ってしてもいい
 • 今困っている子もいると思う
 • 人権とかも日々努力してそれを保つ。権利も人権と同様に日々努力してそれを保つイメージ ➡**権利でつくる今と未来**



子供たちが提案

子供の意見：
構図が単調なので、でこぼこの構図にした方が読みたくなる（パイロット調査より）



東京都こども基本条例の普及啓発に向けた子供との対話

\\ 子供たち自身が主体的に関わって作成した普及啓発コンテンツ //

条例解説動画

◆ 条例解説動画の制作概要



- ✓ 条例の理念を分かりやすく伝える
アニメーション動画を制作
- ✓ 小中高生21人の子供たちが、
「こどもクリエイター」として活動
- ✓ 子供、プロのクリエイター、有識者の
三者が対話しながらテーマや
ストーリーを検討

動画制作に参画したクリエイター・キャラクター



クマーバ



やべ たろう
矢部 太郎



ほんだ おさむ
本多 修



てっけん
鉄拳

こども制作会議（子供とクリエイターの対話）



小学生（低学年）



高校生

◆ 条例解説動画の概要

幼児向け動画①



○場面設定

公園で友達と遊んでいるときに、知らない子がやってきた

○伝えたいメッセージ

見た目が違っていても、仲良くなれる（それぞれ違って良い）

幼児向け動画②



○場面設定

ランドセルを選ぶときに、自分の気持ちを親に伝えられない

○伝えたいメッセージ

相手が大人であっても、自分の意見や思ったことを言っても良い

小学校低学年向け動画



○場面設定

捨て猫を拾ってきた子供が、自分の気持ちを親に伝えられない

○伝えたいメッセージ

相手が大人であっても、自分の意見や思ったことを言っても良い

小学校高学年向け動画



○場面設定

ある日突然、公園がボール遊び禁止になっていた

○伝えたいメッセージ

子供も社会の一員として意見を言うことができ、地域社会等にも参加できる

中学生向け動画



○場面設定

将来に向けて本当にやりたいことがあっても、相談することを諦めている

○伝えたいメッセージ

子供のことを話し合ったり決めたりするとき、子供は思ったことを言える

高校生向け動画



○場面設定

外見やイメージで判断された経験の話し合い

○伝えたいメッセージ

個性を認め合うことで世界は広がっていく

大人向け動画①



○場面設定

忙しくて子供の話を聴いてあげられない

○伝えたいメッセージ

子供の意見に耳を傾け、なぜそう思ったのか、意見を受け止めてその考え、行動を応援しよう

大人向け動画②



○場面設定

子供はサッカーをしたいが、親はケガを恐れて参加を認めない

○伝えたいメッセージ

子供の「自分でやりたい気持ち」を尊重し、子供の可能性を最大限に伸ばすことが大切

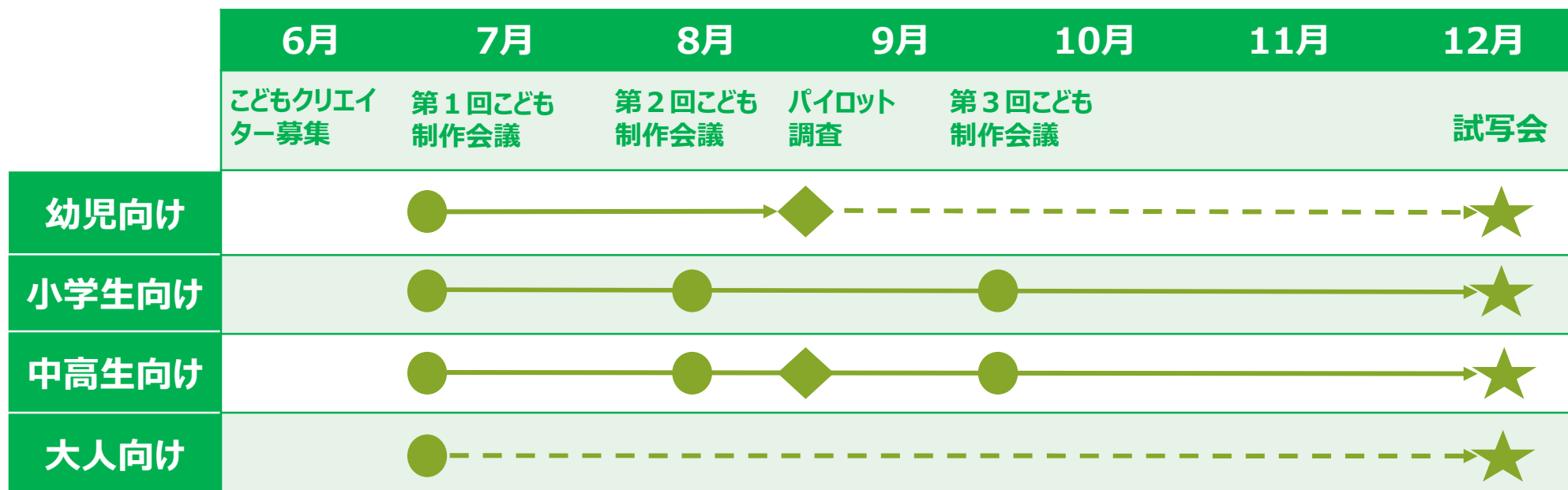
東京都こども基本条例の普及啓発に向けた子供との対話

\\ 子供たち自身が主体的に関わって作成した普及啓発コンテンツ //

条例解説動画

◆ 条例解説動画の制作過程（共通）

※各こども制作会議の間には、有識者会議を開催



こどもクリエイター感想

自分の描いたキャラクターが動画に反映されてうれしかった。



多くの大人が自分たちの意見を尊重してくれた。自分も子供の意見を尊重できる大人になりたい。



試写会にて

◆ 条例解説動画の制作過程（幼児向け・大人向け）

幼児向け

子供の意見・アイデア



いじめられた子を守るストーリー



差別された経験がある

キャラクターの名前は「アイ」がいい

反映箇所



子供の意見・アイデア



悩む子供に「どうしたの？」と聴いてあげるストーリー



水色のランドセルが欲しかったが、洋服と合わせにくいからと赤がいいと言われた

反映箇所



大人向け

子供の意見・アイデア



将来のこと、勉強のこと、学校のこととか悩みは色々ある



親に相談したいけれど、遠慮して相談できない

反映箇所



子供の意見・アイデア



親にやりたいことを相談したけど、却下された



反映箇所



東京都こども基本条例の普及啓発に向けた子供との対話

\\ 子供たち自身が主体的に関わって作成した普及啓発コンテンツ //

条例解説動画

◆ 条例解説動画の制作過程（小学校低学年向け）

子供の意見・アイデア

反映箇所

子供の意見・アイデア

反映箇所



雨が降っているときに、捨てられた子猫を拾ってきたことがある



条例ハンドブックに登場する猫を登場させたい



猫を飼いたいと言っても、話を聞いてくれなかった



一年生でも分かるように、ひらがなにしたい



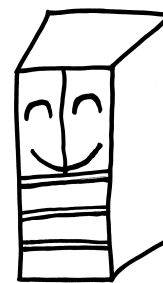
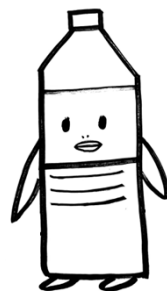
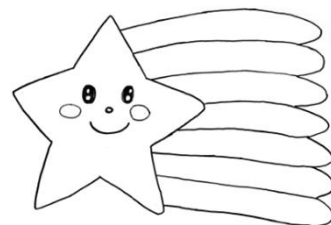
うれしいにやー



こどもだってかぞくのいちいんしゃかいのいちいん



子供たちが考えてデザインしたキャラクター



さく・こえ / やべたろう×こどもクリエイター

みんなが
つくろ!

東京都

こども基本条例

プロジェクト



やべたろう&こどもクリエイターきょうどうさくひん
せいさく&こえのたんとう



子供たちがキャラクター
を演じて音声収録

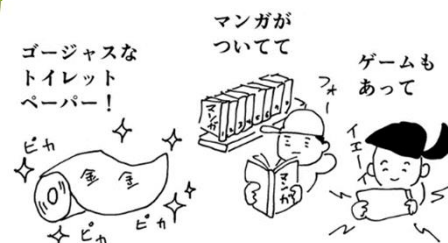
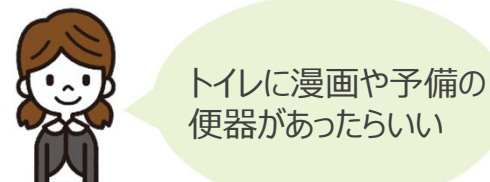
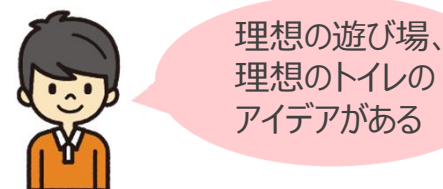
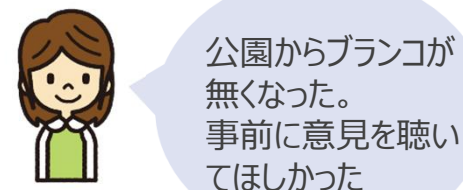
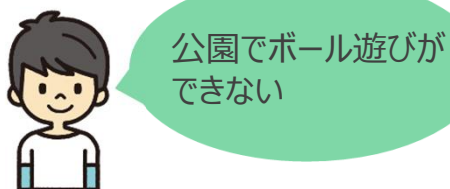
◆ 条例解説動画の制作過程（小学校高学年向け）

子供の意見・アイデア

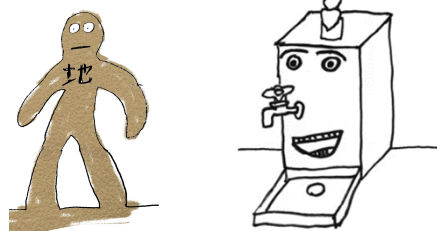
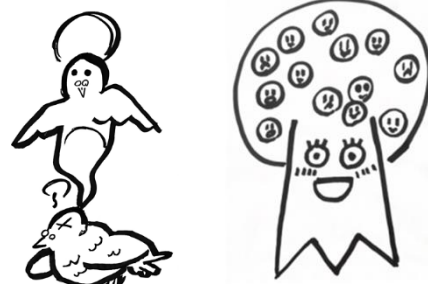
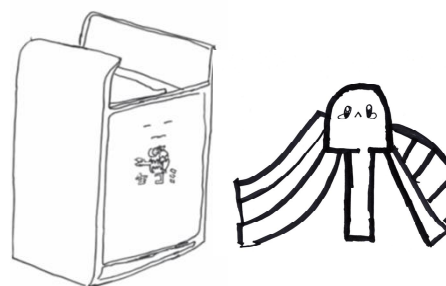
反映箇所

子供の意見・アイデア

反映箇所



子供たちが考えてデザインしたキャラクター



作・声 / 矢部太郎 × こどもクリエイター

東京都
こども基本条例
プロジェクト



矢部太郎 & こどもクリエイター 共同さくひん
制作 & 声の担当



子供たちがキャラクター
を演じて音声収録

東京都こども基本条例の普及啓発に向けた子供との対話

\\ 子供たち自身が主体的に関わって作成した普及啓発コンテンツ //

条例解説動画

◆ 条例解説動画の制作過程（中学生向け）

子供の意見・アイデア

反映箇所

子供の意見・アイデア

反映箇所



習い事が多すぎて、
やりたいことがやれない



宿題や習い事、部
活動、文化祭などで
時間に追われ、遊ぶ
時間がない



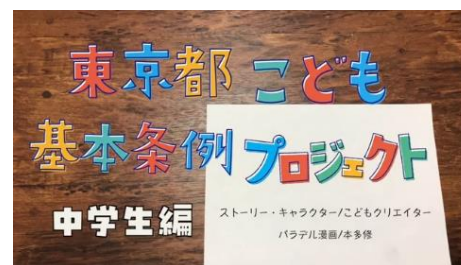
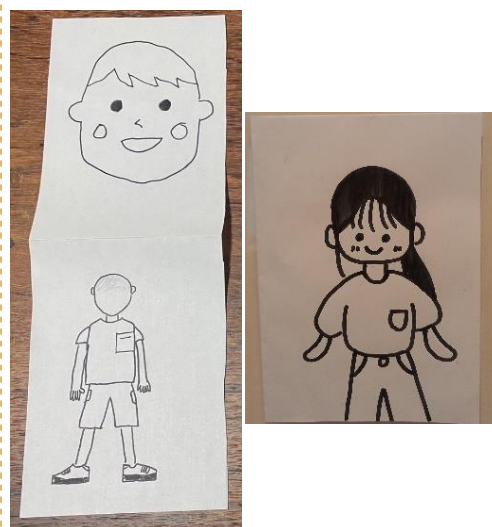
遊びに誘うなら、サッ
カーよりもゲーム



動画に自分たちの声を入
れてみたい



子供たちが考えて
デザインしたキャラクター



子供たちがキャラクター
を演じて音声収録

◆ 条例解説動画の制作過程（高校生向け）

子供の意見・アイデア

反映箇所

子供の意見・アイデア

反映箇所



金髪 = 不良という
イメージに違和感



見た目による偏見を
なくしていきたい



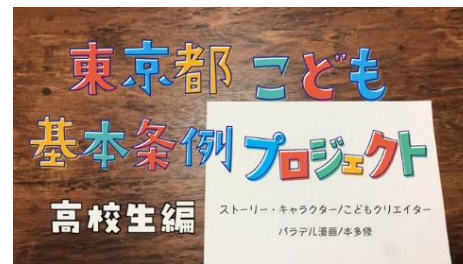
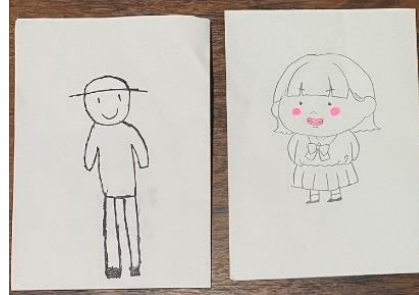
マスクをしているだけで
偏見を持たれた



男女で偏見を持たな
いでほしい



子供たちが考えて デザインしたキャラクター



子供たちがキャラクター
を演じて音声収録

